

総合指数は3年間ほぼ横ばい ～平成19年 福岡市消費者物価指数～

今号の特集では、総務省統計局から公表されている消費者物価指数(注)について、福岡市の平成19年の結果を紹介します。

1. 概況

福岡市の平成19年平均の消費者物価指数(総合)は100.0(平成17年を100とする)で、前年に比べ0.1%下落していますが、平成17年以降ほぼ横ばいとなっています。全国の総合指数は100.3で、平成18年から変動ありません。

また、季節等により変動の激しい生鮮

食品を除く総合は99.7(前年比0.2%減)と、平成17年以降も緩やかな下落が続いています。

「食料」、「住居」などの10大費目別に見ると、指数では「光熱・水道」が102.5で平成18年に続いて最も高く、最も低いのは「家具・家事用品」の93.6で、こちらも平成18年と同様です。前年比では「教育」(1.3%増)、「諸雑費」(1.0%増)等5費目で上昇し、「家具・家事用品」(4.4%減)、「被服及び履物」(2.6%減)等4費目で下落しています。なお、「家具・家事用品」

図1 消費者物価指数(総合)の推移

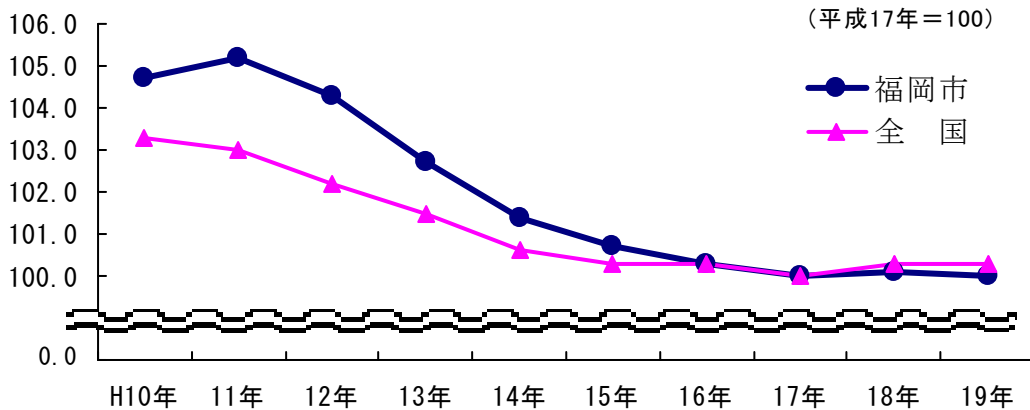


表1 消費者物価指数の推移

	(平成17年=100)											
	総合	生鮮食品を除く総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
	指 数											
平成15年平均	100.7	100.7	100.7	102.0	100.4	108.1	96.7	100.0	100.2	98.9	101.7	99.9
16年 "	100.3	100.1	101.1	100.7	100.4	101.0	96.8	100.7	100.0	99.5	100.4	99.3
17年 "	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
18年 "	100.1	99.9	100.2	100.3	102.0	97.9	100.4	99.2	99.8	100.7	98.8	101.4
19年 "	100.0	99.7	100.6	100.4	102.5	93.6	97.8	99.0	99.8	102.0	98.1	102.4
19年(全国)	100.3	100.1	100.8	99.8	104.4	96.3	101.4	99.7	100.4	101.4	97.2	101.7
	前年比(%)											
平成15年平均	△ 0.6	△ 0.7	△ 0.5	0.3	△ 0.7	△ 6.7	△ 1.9	2.6	△ 0.2	0.8	△ 2.0	0.8
16年 "	△ 0.4	△ 0.6	0.3	△ 1.3	0.0	△ 6.6	0.1	0.7	△ 0.2	0.6	△ 1.2	△ 0.6
17年 "	△ 0.3	△ 0.1	△ 1.1	△ 0.7	△ 0.4	△ 1.0	3.3	△ 0.7	0.0	0.5	△ 0.4	0.7
18年 "	0.1	△ 0.1	0.2	0.3	2.0	△ 2.1	0.4	△ 0.8	△ 0.2	0.7	△ 1.2	1.4
19年 "	△ 0.1	△ 0.2	0.4	0.1	0.5	△ 4.4	△ 2.6	△ 0.2	0.0	1.3	△ 0.7	1.0
19年(全国)	0.0	0.0	0.3	△ 0.2	0.8	△ 1.6	0.6	0.3	0.1	0.7	△ 1.3	0.8

注) 消費者物価指数とは、ある基準となる年に家計で購入した様々な商品(財やサービス)を、別の年に同じものを買ってそろえるのに必要なお金がいくらになるかを指数で表したものの。

は平成6年以降、「教養娯楽」は平成11年以降下落が続いています。(表1, 図1)

2. 10大費目別指数の動き

10大費目を中分類指数で見ます。

①食料

「魚介類」, 「果物」, 「調理食品」, 等が上昇し, 「野菜・海藻」, 「菓子類」, 「飲料」等が下落していますが, ウェイトが大きい「外食」の変動がなく前年比0.4%増となっています。

②住居 「家賃」, 「設備修繕・維持」ともに若干上昇し, 前年比0.1%増となっています。

③光熱・水道 「電気代」, 「上下水道料」は変動がありませんが, 「ガス代」が上昇し, 前年比0.5%増となっています。

④家具・家事用品 「室内装備品」, 「寝具類」等が上昇しましたが, 電気冷蔵庫, ルームエアコン等を含む「家庭用耐久財」が大幅に下落し, 前年比4.4%減と

なっています。

⑤被服及び履物 「衣料」, 「履物類」等が下落し, 前年比2.6%減となっています。

⑥保健医療 「保健医療サービス」は上昇していますが, 「医薬品・健康保持用摂取品」等が下落し, 前年比0.2%減となっています。

⑦交通・通信 「自動車等関係費」等は上昇していますが, 「通信」が下落し, 前年から変動がありません。

⑧教育 「授業料等」等いずれも上昇し, 前年比1.3%増となっています。

⑨教養娯楽 薄型テレビ, パソコン等を含む「教養娯楽用耐久財」が大幅に下落し, ウェイトが大きい「教養娯楽サービス」が上昇したものの, 前年比0.7%減となっています。

⑩諸雑費 「理美容用品」以外が上昇し, 前年比1.0%増となっています。

(表2)

表2 中分類指数及び前年比

		(平成17年=100)						(平成17年=100)			
分 類	ウェイト	平成18年平均	平成19年平均	前年比(%)	分 類	ウェイト	平成18年平均	平成19年平均	前年比(%)		
総 合	10 000	100.1	100.0	△0.1	シャツ・セーター・下着類	169	102.1	103.2	1.1		
食 料	2 508	100.2	100.6	0.4	履 物 類	53	96.5	84.2	△12.7		
穀 類	208	97.4	97.2	△0.2	他 の 被 服	35	97.8	94.6	△3.3		
魚 介 類	231	102.6	105.6	2.9	被 服 関 連 サ ー ビ ス	32	101.5	102.3	0.8		
肉 類	226	99.5	100.4	0.9	保 健 医 療	406	99.2	99.0	△0.2		
乳 卵 類	106	98.6	98.0	△0.6	医薬品・健康保持用摂取品	124	98.5	96.8	△1.7		
野 菜 ・ 海 藻	268	103.1	100.9	△2.1	保健医療用品・器具	67	100.3	99.3	△1.0		
果 物	82	103.6	108.2	4.4	保健医療サービス	215	99.2	100.1	0.9		
油 脂 ・ 調 味 料	97	100.0	103.3	3.3	交 通 ・ 通 信	1 554	99.8	99.8	0.0		
菓 子 類	203	98.3	97.3	△1.0	交 通	338	99.4	99.6	0.2		
調 理 食 品	245	99.7	101.2	1.5	自 動 車 等 関 係 費	843	101.5	102.3	0.8		
飲 酒 類	129	98.9	97.1	△1.8	通 信	374	96.2	94.2	△2.1		
外 食	591	100.5	100.5	0.0	教 育	442	100.7	102.0	1.3		
住 居	1 755	100.3	100.4	0.1	授 業 料 等	351	100.4	101.0	0.6		
家 賃	1 447	100.6	100.7	0.1	教科書・学習参考教材	10	99.9	100.8	0.9		
設 備 修 繕 ・ 維 持	308	98.9	99.1	0.2	補 習 教 育	82	102.3	106.7	4.3		
光 熱 ・ 水 道	655	102.0	102.5	0.5	教 養 娯 楽	1 186	98.8	98.1	△0.7		
電 気 代	260	99.8	99.8	0.0	教養娯楽用耐久財	115	79.3	64.7	△18.4		
ガ ス 代	195	102.5	103.8	1.3	教 養 娯 楽 用 品	225	100.0	101.1	1.1		
他 の 光 熱	23	125.3	127.8	2.0	書 籍 ・ 他 の 印 刷 物	159	100.5	100.7	0.2		
上 下 水 道 料	178	101.7	101.7	0.0	教 養 娯 楽 サ ー ビ ス	687	101.2	102.0	0.8		
家 具 ・ 家 事 用 品	318	97.9	93.6	△4.4	諸 雑 費	654	101.4	102.4	1.0		
家 庭 用 耐 久 財	104	94.0	73.9	△21.4	理 美 容 サ ー ビ ス	135	100.4	100.5	0.1		
室 内 装 備 品	31	96.8	103.7	7.1	理 美 容 用 品	156	98.7	97.4	△1.3		
寝 具 類	23	97.6	104.0	6.6	身 の 回 り 用 品	106	106.8	111.8	4.7		
家 事 雑 貨	74	101.8	106.4	4.5	た ば こ	56	104.6	109.1	4.3		
家 事 用 消 耗 品	67	99.6	99.9	0.3	他 の 諸 雑 費	201	100.3	100.7	0.4		
家 事 サ ー ビ ス	18	101.0	100.3	△0.7	生 鮮 食 品	374	105.0	106.2	1.1		
被 服 及 び 履 物	521	100.4	97.8	△2.6	生 鮮 食 品 を 除 く 総 合	9 626	99.9	99.7	△0.2		
衣 料	231	100.2	96.9	△3.3	持 家 の 帰 属 家 賃 を 除 く 総 合	9 050	100.0	99.8	△0.2		

3. 年間の動き

消費者物価指数の年間の動きを見ると、「総合」の最高値は10月の100.6、最低値は2月の99.3となっています。また、「生鮮食品を除く総合」も「総合」と同じ様な推移をたどっています。

10大費目別では、「被服及び履物」は変動が激しく、最高値は11月の100.8、最低値は8月の92.8で変動幅は8.0ポイントあります。「家具・家事用品」は1月の

95.5から下落が続き、12月の92.2まで3.3ポイント下落しています。「光熱・水道」は9月まで横ばいとなっていますが、10月以降上昇し、現在も上昇が続いています。また、「交通・通信」も10月以降上昇しています。

一方、「教育」と「住居」は年間を通じてほぼ横ばいとなっています。

(表3、図3)

図3 10大費目の月別消費者物価指数(平成19年)

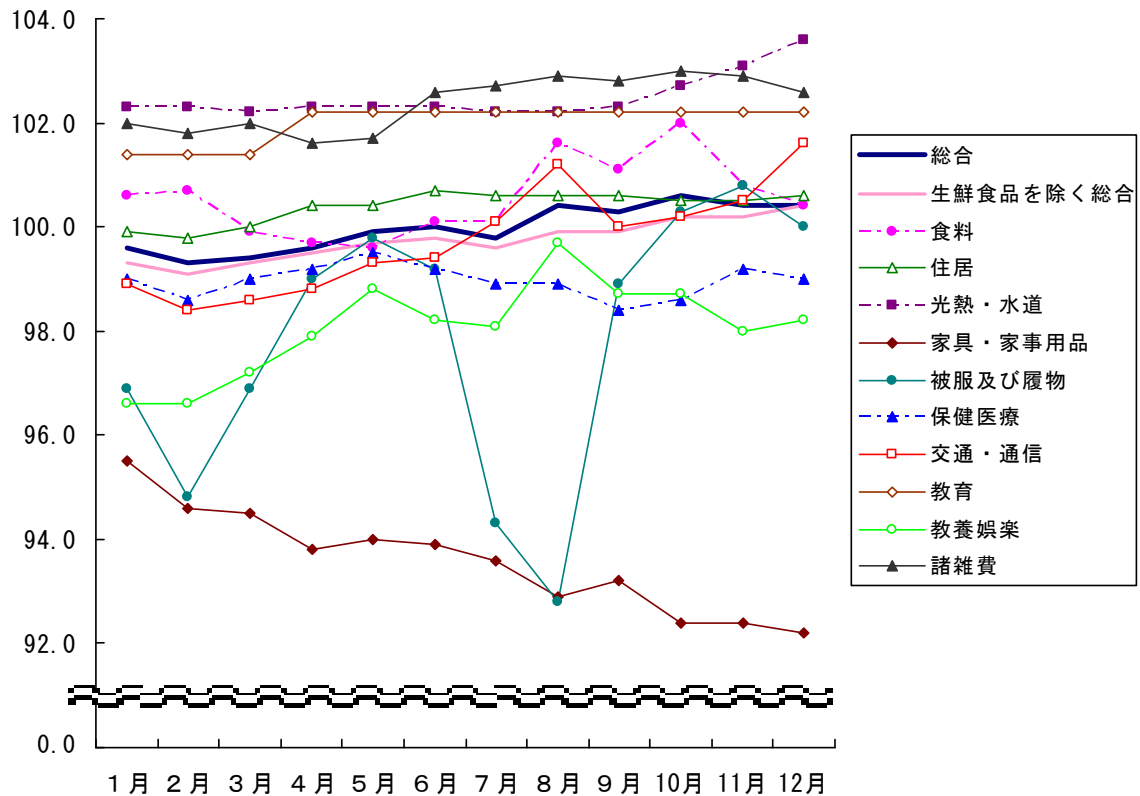


表3 10大費目の月別消費者物価指数 (平成19年)

(平成17年=100)

費目	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総合	99.6	99.3	99.4	99.6	99.9	100.0	99.8	100.4	100.3	100.6	100.4	100.4
生鮮食品を除く総合	99.3	99.1	99.3	99.5	99.7	99.8	99.6	99.9	99.9	100.2	100.2	100.4
食料	100.6	100.7	99.9	99.7	99.6	100.1	100.1	101.6	101.1	102.0	100.8	100.4
住居	99.9	99.8	100.0	100.4	100.4	100.7	100.6	100.6	100.6	100.5	100.5	100.6
光熱・水道	102.3	102.3	102.2	102.3	102.3	102.3	102.2	102.2	102.3	102.7	103.1	103.6
家具・家事用品	95.5	94.6	94.5	93.8	94.0	93.9	93.6	92.9	93.2	92.4	92.4	92.2
被服及び履物	96.9	94.8	96.9	99.0	99.8	99.2	94.3	92.8	98.9	100.3	100.8	100.0
保健医療	99.0	98.6	99.0	99.2	99.5	99.2	98.9	98.9	98.4	98.6	99.2	99.0
交通・通信	98.9	98.4	98.6	98.8	99.3	99.4	100.1	101.2	100.0	100.2	100.5	101.6
教育	101.4	101.4	101.4	102.2	102.2	102.2	102.2	102.2	102.2	102.2	102.2	102.2
教養娯楽	96.6	96.6	97.2	97.9	98.8	98.2	98.1	99.7	98.7	98.7	98.0	98.2
諸雑費	102.0	101.8	102.0	101.6	101.7	102.6	102.7	102.9	102.8	103.0	102.9	102.6

4. 大都市の状況

16大都市（数値が公表されていない浜松市と堺市を除く政令指定都市及び東京都区部）の消費者物価指数（年平均）を見ると、総合指数が最も高いのは横浜市の100.7で、最も低いのは静岡市の99.7となっています。前年比では、札幌市、新潟市、大阪市、神戸市、福岡市の5都市で下落、千葉市、京都市が変動なし、残りの9都市が上昇しており、上昇率が最も高いのは横浜市と名古屋市（前年比0.3%増）、下落率が最も高いのは新潟市（同0.5%減）となっています。

10大費目別に見ると、指数が最も高い

のは「食料」と「交通・通信」は静岡市、「住居」は名古屋市、「光熱・水道」と「家具・家事用品」、「教育」は札幌市、「被服及び履物」は仙台市、「保健医療」は京都市と神戸市、「教養娯楽」と「諸雑費」は横浜市となっています。前年比では、「光熱・水道」と「諸雑費」はすべての都市で上昇し、「教養娯楽」はすべての都市で下落していません。（表4）

今号の特集は総務省統計局公表の資料に基づき作成しました。

【総務省統計局ホームページ】

<http://www.stat.go.jp/>

表4 大都市の消費者物価指数（平成19年）

	(平成17年=100)											
	総合	生鮮食品 を除く 総合	食料	住居	光熱・ 水道	家具・ 家事用品	被服及 び履物	保健医療	交通・ 通信	教育	教養娯楽	諸雑費
	指 数											
全 国	100.3	100.1	100.8	99.8	104.4	96.3	101.4	99.7	100.4	101.4	97.2	101.7
札幌市	100.1	100.1	99.4	99.6	106.7	98.8	99.7	100.2	100.4	103.2	96.7	101.9
仙台市	100.5	100.3	100.3	99.6	105.4	96.9	104.7	99.8	100.7	101.0	97.6	102.4
さいたま市	100.1	99.9	99.9	101.5	105.3	94.4	98.7	99.7	100.0	100.8	97.4	101.0
千葉市	100.3	99.9	100.9	99.7	104.6	95.0	101.9	100.2	100.3	100.9	98.1	101.2
東京都区部	100.2	100.0	100.6	100.2	103.3	96.3	100.2	99.4	99.4	101.8	98.2	101.4
川崎市	100.4	100.3	101.2	100.6	103.5	97.5	100.8	100.2	99.8	102.0	96.4	101.5
横浜市	100.7	100.6	101.1	100.6	103.6	96.6	101.7	100.2	99.8	100.9	98.9	102.9
新潟市	99.9	99.7	99.6	99.7	103.9	89.5	103.7	100.1	100.7	101.3	97.3	101.7
静岡市	99.7	99.4	101.9	96.3	104.5	95.1	100.6	99.1	100.8	99.1	96.8	101.5
名古屋市	100.5	100.3	100.7	101.6	103.7	96.1	101.7	100.3	99.8	102.1	97.1	101.3
京都市	99.9	99.8	101.0	99.0	102.1	94.1	99.8	100.4	100.0	101.5	96.5	102.7
大阪市	100.0	99.8	100.9	99.5	101.8	96.8	101.5	98.9	99.3	101.3	96.7	102.4
神戸市	99.9	99.7	101.1	97.9	101.9	96.1	102.1	100.4	99.6	100.8	98.8	101.2
広島市	100.3	100.4	100.3	100.3	103.9	93.8	104.6	99.6	100.4	101.2	97.7	101.3
北九州市	100.3	100.0	100.6	100.4	102.4	93.4	100.6	99.3	100.6	102.6	98.6	102.2
福岡市	100.0	99.7	100.6	100.4	102.5	93.6	97.8	99.0	99.8	102.0	98.1	102.4
	前年比 (%)											
全 国	0.0	0.0	0.3	△ 0.2	0.8	△ 1.6	0.6	0.3	0.1	0.7	△ 1.3	0.8
札幌市	△ 0.1	0.1	△ 0.8	△ 0.1	0.5	△ 0.6	1.5	0.8	△ 0.1	3.0	△ 0.7	0.4
仙台市	0.2	0.2	0.0	0.6	0.7	△ 1.1	0.5	0.6	0.1	0.6	△ 1.3	1.5
さいたま市	0.2	0.2	0.0	1.5	1.8	△ 2.1	△ 1.7	0.4	0.2	△ 0.3	△ 0.9	0.6
千葉市	0.0	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.2	1.4	△ 1.2	△ 1.0	0.3	0.0	0.4	△ 0.3	0.8
東京都区部	0.1	0.0	0.2	0.1	1.1	△ 1.8	△ 0.5	0.0	△ 0.2	1.2	△ 1.0	0.5
川崎市	0.1	0.1	0.1	0.1	1.1	△ 0.4	△ 0.2	0.3	0.0	0.9	△ 1.5	0.6
横浜市	0.3	0.3	0.2	0.2	1.0	0.0	0.5	0.6	△ 0.1	0.5	△ 0.4	1.5
新潟市	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.7	0.3	△ 4.0	△ 2.1	0.4	0.3	0.7	△ 1.5	0.5
静岡市	0.2	0.1	1.2	△ 0.4	1.4	△ 2.0	1.8	0.0	0.2	△ 0.5	△ 1.9	0.8
名古屋市	0.3	0.2	0.3	0.5	1.1	△ 1.1	2.3	0.9	△ 0.4	1.0	△ 1.0	1.0
京都市	0.0	0.1	0.1	0.6	0.4	△ 3.4	△ 0.1	0.3	0.1	0.5	△ 1.6	0.8
大阪市	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.6	0.4	△ 0.5	1.1	0.3	0.0	0.9	△ 1.5	1.2
神戸市	△ 0.1	0.0	0.1	△ 0.1	0.5	△ 2.5	0.7	0.5	△ 0.1	0.5	△ 0.8	0.4
広島市	0.1	0.2	0.7	△ 0.4	0.7	△ 3.9	3.0	0.0	△ 0.1	0.8	△ 0.9	0.8
北九州市	0.2	0.2	0.2	0.5	0.4	△ 2.3	0.5	△ 0.1	0.2	1.6	△ 0.5	0.7
福岡市	△ 0.1	△ 0.2	0.4	0.1	0.5	△ 4.4	△ 2.6	△ 0.2	0.0	1.3	△ 0.7	1.0